

大谷大学大学院文学研究科の教育研究目的及び取得可能学位

本学大学院は仏教の精神に則り、仏教並びに人文・社会に関する学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与することを目的とする。

修士課程は、学部における一般的並びに専門的教養の基礎の上に更に広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力の涵養を目的とする。

博士後期課程は、専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するために必要の高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とする。

各専攻（修士課程・博士後期課程）の教育研究目的

●真宗学専攻

教育研究目的

親鸞の根本著作である『教行信証』の読解を中心に据え、その教学思想を研究し、自己自身の求道的関心を通して、広い視野をもって人間の諸問題を探究する人物の育成をめざす。

取得可能学位

修士（文学）／博士（文学）

●仏教学専攻

教育研究目的

客観的文献研究を重視する方法論によって仏教を学問的に研究し、その知見に基づき、現代社会のさまざまな課題の解明にも寄与する人物の育成をめざす。

取得可能学位

修士（文学）／博士（文学）

●哲学専攻

教育研究目的

「人間とは何か」といった根本的問題を東西の思想的伝統を踏まえつつ考究し、現代の多様な価値観に由来する人間の諸問題に対処しうる人物の育成をめざす。

取得可能学位

修士（文学）／博士（文学）

●社会学専攻

教育研究目的

現代社会の現状と問題点を社会科学的な手法でグローバルな視点から研究し、客観性と共感性をもって、その解決に寄与することのできる人物の育成をめざす。

取得可能学位

博士（文学）

●仏教文化専攻

教育研究目的

仏教を土壌として形成されてきたアジア諸地域の文化を歴史学研究と文学研究の両面から解明し、日本・東洋の仏教文化の精粹を考究し、発信しうる人物の育成をめざす。

取得可能学位

修士（文学）／博士（文学）

●国際文化専攻

教育研究目的

古今東西の多様な文化に向き合い、そこに見出される関係性や普遍性に注目することによって、高度な学問的洞察力と広い国際的発想力をもつ人物の育成をめざす。

取得可能学位

修士（文学）／博士（文学）

●教育・心理学専攻

教育研究目的

宗教的情操に基づく豊かな人間理解の態度を持ち、教育学、心理学及び教科教育学の各領域において高度な研究を行い、教育学、心理学に関係した分野において中心的な役割をはたすことができる高度専門職業人の育成をめざす。

取得可能学位

修士（教育学）

以上